

令和7年第10回平取町議会定例会（開 会 午後 4時00分）

高山議長

皆さん、ご苦労さまでございます。ただいまの出席議員は、9名であり、定足数に達していますので会議は成立いたします。直ちに本日の会議を開きます。日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第122条の規定によって、8番千葉議員と9番四戸議員を指名いたします。日程第2、報告第1号、委員会審査報告について、日程第3、報告第2号、委員会審査報告について、以上2件を一括して議題とします。先に決算審査特別委員会に付託の、令和7年度第8回定例会認定第1号、令和6年度平取町国民健康保険病院特別会計及び令和6年度平取町簡易水道事業会計決算認定について、同じく第2号、令和6年度平取町一般会計及び令和6年度各特別会計決算認定については、決算審査特別委員長より、それぞれ認定すべきとの委員会審査結果報告が提出されています。報告書はお手元に配付したとおりです。決算審査特別委員会は、議員選出監査委員を除く全議員により構成されていますので、本委員長に対する質疑は省略したいと思います。ご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。したがって、本案は質疑を省略することに決定しました。次に討論を行います。討論はありませんか。

（討論なしの声）

討論なしと認めます。これで討論を終了します。それでは認定第1号について、採決を行います。本件に対する委員長の報告は認定です。委員長の報告のとおり、認定することに賛成の方は挙手願います。

（賛成者挙手）

挙手多数です。したがって、認定第1号は認定することに決定しました。続いて、認定第2号について、採決を行います。本件に対する委員長の報告は認定です。委員長の報告のとおり、認定することに賛成の方は挙手願います。

（賛成者挙手）

挙手多数です。したがって、認定第2号は認定することに決定しました。

日程第4、意見書案第7号、国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書（案）の提出についてを議題とします。提出議員からの説明を求めます。5番金谷議員。

5番
金谷議員

5番金谷です。意見書の提出について。国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書（案）、北海道は、豊かな自然、広大な大地、冷涼な気候などの特性と豊富な再生可能エネルギーをはじめ、我が国最大の供給力を有する農林水産業、自然や文化を生かした魅力的で質の高い観光資源といった数多くのポテンシャルを有しており、これらの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指している。しかしながら、本道の道路を取り巻く環境は、高規格道路におけるミッシングリンクをはじめ、自然

災害に伴う交通障害、幹線道路や通学路における交通事故、道路施設の老朽化など、多くの課題を抱えている。こうした課題を解消し、人流・物流の効率化による生産性向上及び国際競争力の強化や、激甚化・頻発化する大規模災害に備えた強靱な地域づくりを進めるためにも、本道の骨格を形成する高規格道路から身近な市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策などを着実に推進するとともに、積雪寒冷地である本道では、安定した除排雪体制の確保など、冬季間の住民の安全・安心を確保することが必要である。そのため、地方財政が依然として厳しく、また資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対する中でも、必要な道路整備や除排雪を含む維持管理を長期安定的に進めるための予算を確保することが重要である。よって、国においては、切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震や気候変動に伴い激甚化・頻発化する自然被害への対応のほか、令和6年能登半島地震の教訓なども踏まえ、高規格道路から市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策、除排雪の充実確保など国土強靱化の取組をより一層推進するため、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。記、1、山積する道路整備の課題に対応しながら、計画的かつ長期安定的な道路整備や維持管理が進められるよう、必要な予算を確保すること。2、第1次国土強靱化実施中期計画に基づく橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策や無電柱化などを着実に進めるために、今後の資材価格・人件費高騰等の影響を適切に反映した必要な予算・財源を確保すること。3、人流、物流の活性化による生産性向上に向けた高規格道路のミッシングリンクの解消や、高規格道路と直轄国道の連携によるダブルネットワークの構築、暫定2車線区間の4車線化や耐震補強等の機能強化など、国土強靱化に資する災害に強い道路ネットワーク整備を推進すること。4、令和7年度より舗装補修の対象範囲が拡充された緊急自然災害防止対策事業債の延長を含めた地方財政措置制度の充実を図ること。5、冬期における安全な道路交通の確保、通学路などの交通安全対策の推進など、地域の暮らしを支える道路整備や除排雪を含む維持管理の充実が図られるよう、必要な予算を確保すること。6、災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び各開発建設部の人員体制の充実・強化を図ること。以上、地方自治法第99条の規定により提出する。提出議員、金谷満、賛成議員、中川嘉久、四戸正彦。提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、国土強靱化担当大臣、以上でございます。ご審議のうえ、よろしくお願いいたします。

高山議長

説明が終わりましたので、これから質疑を行います。質疑はありませんか。

(質疑なしの声)

質疑なしと認めます。これで質疑を終了します。次に討論を行います。討論はありませんか。

(討論なしの声)

討論なしと認めます。これで討論を終了します。それでは採決を行います。本

意見書案について、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（賛成者挙手）

挙手多数です。したがって、日程第４、意見書案第７号については、原案のとおり可決しました。

休憩します。

（休 憩 午後 ４時１０分）

（再 開 午後 ４時１２分）

高山議長

再開いたします。お諮りします。

承認第１号、閉会中の継続調査の申し出についてを日程に追加し、追加日程第１として議題としたいと思います。ご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。したがって、承認第１号を日程に追加し、追加日程第１として議題とすることに決定しました。

追加日程第１、承認第１号、閉会中の継続調査の申し出についてを議題とします。議会運営委員長、各常任委員長及び特別委員長から、それぞれの委員会における所管事務調査について、閉会中に継続調査を実施したい旨申し出がありました。申出書はお手元に配付したとおりです。お諮りします。各委員長からの申し出のとおり、閉会中に継続調査を実施することにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。したがって、各委員長からの申し出のとおり、閉会中に継続調査を実施することに決定いたしました。

本定例会に付された事件の審議状況を報告します。議案９件で、同意１件、原案可決８件、報告２件で、認定２件、意見書案１件で、原案可決１件、承認１件、決定１件となっています。

以上で全日程を終了しましたので、令和７年第１０回平取町議会定例会を閉会いたします。ご苦労さまでございます。

（閉 会 午後 ４時１４分）